

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部 環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	371005	事務事業名	合併浄化槽整備推進事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	○
	基本施策	V22 汚水処理施設の整備	基本方向	下水道施設の効率的・効果的な整備や維持管理を図るとともに、下水道経営の基盤強化に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	汚水処理施設の整備			【下水道・排水施設の整備】	65.80%
	推進施策の展開	人口減少等の社会情勢の変化を踏まえ、下水道、集落排水施設、合併浄化槽など、地域の実情に応じた効率的な汚水処理施設の整備を推進し、未整備地区の解消など汚水処理人口普及率の向上に努めます。	25年度市民評価の満足度		【下水道・排水施設の整備】	65.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 下水道事業計画区域、集落排水処理施設区域外に設置した合併浄化槽の管理者	意図(どういう状態にしたい): 下水道事業計画区域以外の地域において、合併浄化槽を設置することで公衆衛生の向上及び水質保全を図る。	事業の内容 (手段)	合併浄化槽の設置者に対して、設置した浄化槽の人槽に応じて補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	合併浄化槽設置費補助 117基 補助額 105,711千円 水洗便所等改造資金融資利子補給 2件 16千円						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
								直接事業費	千円	185,238	165,730	45,404	45,566	45,404	
事業目標	目標名	浄化槽設置基数1000基(H22~H26累計)		計算式	設置数/目標設置数	単位	基	事業費	(予算額) うち一財	千円	147,338	131,070	39,604	29,052	39,604
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費		千円	108,390	105,817	対27年度増減理由		対28年度増減理由	
	目標値	600.0	800.0	1,000.0			(決算額) うち一財		千円	83,521	85,429				
	実績値	515.0	635.0	752.0			正職員人件費		千円	4,615	3,919				
	達成度(%)	85.8%	79.4%	75.2%			人工数		人	0.63	0.53				
							支出コスト		千円	決) 113,005	決見) 109,736				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト		委託等の可否				
	① 合併浄化槽整備推進事業費 (施設等整備事業)		下水道事業計画区域外及び集落排水処理施設区域外の住民	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止	上乗せ補助制度は26年度で終了したが、引き続き水質保全のため従来の補助を継続する。	合併浄化槽設置費補助 117基		正職員	0.53	105,817	委託	否	臨時嘱託	可	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 上乗せ補助終了後の設置の促進。			細事業評価		B	改善案	平成27年度から、合併浄化槽(補助対象地域内)の適正維持管理補助制度を開始し、経費補助をすることで設置の促進を図る。					
	②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価			改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H26年度で、合併浄化槽設置費への上乗せ補助が終了 浄化槽の維持管理費が高いと言う意見が多くある。	前年度までの指摘事項	市の上乗せ補助は26年度まで。議会の要望事項でもあるアンケート調査結果を参考にH27以降の補助制度全体の検討を要す。	指摘事項に対する改善状況	平成27年度から、合併浄化槽(補助対象地域内)の適正維持管理補助制度を開始する。
	細事業の課題・問題点	残った未設置世帯の合併浄化槽設置促進		事業全体の課題・問題点	平成27年度から、合併浄化槽(補助対象地域内)の適正維持管理補助制度を開始し、経費補助をすることで設置の促進をも図る。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	上乗せ期間中に全戸実施ができなかった。	改善案	合併浄化槽維持管理経費補助をすることで設置の促進をも図る。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 5年間の上乗せ補助による水質改善等の効果を検証するとともに、し尿汲み取りを含め総合的に今後の浄化槽制度を見直すこと。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600506
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(6)汚水処理施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
浄化槽適正管理推進補助金では、公共下水道事業計画区域内の未供用区域を補助対象に加えた。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	411011	事務事業名	地域環境総合計画推進事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V1 環境にやさしいまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V11 低炭素社会の実現	基本方向	地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減をめざし、市民、事業者、行政が協働で取り組みます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	二酸化炭素排出量削減の推進			【 】 %	
	推進施策の展開	公共施設への太陽光発電設備の導入促進や公用車におけるハイブリッド自動車などの環境に配慮した自動車の導入促進を図るなど、率先した取り組みを行います。			25年度市民評価の満足度	
		【 】 %				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民及び周南市役所	意図(どういう状態にしたい): 環境基本計画等で具体的な目標や施策を明示することにより、環境への理解を深め環境配慮行動へつなげる。	事業の内容 (手段)	・第2次周南市環境基本計画の策定(計画期間H27～36年度) ・エコ・オフィス実践プラン(第3期)の策定(計画期間H27～31年度) ・名水サミット全国大会の開催(8月1日～2日)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	・環境基本計画推進委員会を開催し第2次環境基本計画を策定した。 ・周南市エコ・オフィス実践プランの実施状況を取りまとめた。 ・市役所におけるノーマイカー運動を毎月実施した。 ・周南市EMSを運用、実施した。 ・省エネ法に基づく市役所におけるエネルギー使用量を把握し定期報告を行った。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	376	4,712	822	205		822						
事業目標	目標名	市役所の温室ガス排出量H26までにH20比10%削減	計算式	実績排出量/目標排出量	単位	t-CO2	(予算額)	うち一財	千円	376	4,712	822	205	822
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	231	2,826				
	目標値	31,440	30,879	30,316			(決算額)	うち一財	千円	231	2,826			
	実績値	32,436	39,585	41,231			正職員人件費	千円	4,395	23,146				
	達成度(%)	96.9%	78.0%				人工数	人	0.60	3.13				
							支出コスト	千円	決) 4,626	決見) 25,972				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	周南市環境基本計画推進委員会 (経常的事務事業)	推進委員	環境基本計画策定と進捗管理	第2次環境基本計画の方針、方向性の決定および策定	2回開催	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								A	改善案					
	②	環境管理庁内推進委員会 (経常的事務事業)	庁内推進委員	環境基本計画やエコ・オフィス実践プランその他庁内の環境保全の推進を図る。	同左	1回開催	0.22		199	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時							
③	第2次環境基本計画の策定 (経常的事務事業)		周南市民	周南市の環境保全等に関する施策を総合的、計画的に推進するための基本計画の策定	平成26年度中に第2次環境基本計画策定	平成27年3月策定	0.52		469	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題	A						改善案					
④	環境報告書の作成 (経常的事務事業)		周南市民	環境基本計画の運用状況の調査・審議、公表	年度内早期作成、公表	H26年度版(H25年度の内容)の作成が遅延しH27.3月となった。	0.35		316	否	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題	山口県の前年度調査結果の公表が遅くなることが多く、作成が遅延してしまう。						B	改善案	山口県へ結果公表を促し、早期作成する。			
⑤	名水サミット全国大会 (ソフト事業)		名水サミット関係者 周南市民	水環境保護の推進と水質保全意識の高揚	名水サミットシンポジウム参加者目標300名	平成の名水百選として、「潮音洞」をテーマに開催。 参加者308名	0.55		497	否	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題	当該年度で終了。						A	改善案				
⑥	周南市役所エコ・オフィス実践プランの作成 (経常的事務事業)		市役所職員	地球温暖化防止	グリーン購入用紙類・水・電気の使用量削減 低公害車の導入	3月末作成	0.27		244	否	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題	A						改善案					
⑦	周南市役所エコ・オフィス実践プランの報告書作成 (経常的事務事業)		市役所職員	地球温暖化防止			0.15		135	可	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題	A						改善案					
⑧	ノーマイカーデー事業 (ソフト事業)		事業所及び市役所職員	ノーマイカー運動を通じてCO2排出量削減	ノーマイカー実施率の向上	実施率 24.8%	0.1		90	否	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題	年々実施率が低減している。						B	改善案	庁内啓発する。			
	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		

事業を構成する細事業 【26年度実績】	事業の分類		市役所	市役所	市役所	市役所	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	⑨	周南市環境マネジメントシステムの運用 (ソフト事業)	市役所職員	環境に配慮したまちづくりの推進	各部署で環境目標を設定し実行	各部署での実行状況を取りまとめた。	0.21		190			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 各部署での負担が大きく、エコ・オフィス実践プランとの実施内容の重複がある。					細事業評価					
						D	改善案	エコ・オフィス実践プランと統合させ、H26年度で終了。				
	⑩	省エネ法に係る報告 (経常的事務事業)	周南市役所	温暖化防止	産業分類ごとに原単位を1%削減	毎年7月に報告	0.42		379	否	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 膨大なデータを処理し把握する必要があるため担当(1人)の負担が大きい。					細事業評価					
					B	改善案	システム化し負担軽減を図る。					
⑪	市域のCO2排出量の算出 (経常的事務事業)	市内全域	CO2排出量の削減	市域のCO2排出量の経年変化及び内訳を調査分析	平成23年度の市域のCO2排出量を各種統計資料を基に算出し、環境報告書に掲載した。	0.08		72	可	可		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
					A	改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	<ul style="list-style-type: none"> 市役所における二酸化炭素排出計算において、原発の稼働停止、火力発電の増加により、「排出係数」が増嵩しH25年度から排出量が多く算出されるようになった。 ノーマイカー事業について、H26年度から事業所も含め毎月第3金曜日を市内一斉ノーマイカーデーとした。 	前年度までの指摘事項	法令等により義務付けられた事業であるが、市の環境行政の根幹を成すものであり、各計画の進捗管理を適正に図りたい。	指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 紙使用量が増加しており、ペーパーレス化が進んでいない。 二酸化炭素排出係数の増嵩により排出量のトレンドが読みにくい。 	事業全体の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 紙使用量に関しては増加の要因を調査するとともに引き続き使用量削減を啓発する。 二酸化炭素排出量は、原油換算と併記する。 		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	二酸化炭素排出係数の増嵩により、排出量の推移および市役所のエネルギー使用量が読みにくい。	改善案	二酸化炭素排出量は、エネルギー使用量(原油換算)と併記する。
----	---	--	------	--	-----	--------------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	H30には新庁舎が竣工する。新しいオフィス環境に対応できるようペーパーレス化の推進に努める。職員への環境配慮行動の啓発に努める。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	800102
分野	8環境共生
基本施策	1新エネルギーの活用と低炭素社会の実現
推進施策	(2)低炭素社会の構築

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部 環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	416005	事務事業名	地球温暖化を防ぐまちづくり事業費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	補助
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V1 環境にやさしいまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	V11 低炭素社会の実現	基本方向	地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減をめざし、市民、事業者、行政が協働で取り組みます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	二酸化炭素排出量の削減の推進			【 】 %	
	推進施策の展開	市民、事業者等に対する参加型事業の展開を図ります。			25年度市民評価の満足度	
			【 】 %			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民及び事業者	意図(どういう状態にしたい): 各家庭での節電意識の向上を図る。	事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> 各家庭での温暖化防止や省エネに対する意識向上と実践を促進するために市民節電所事業を実施 温暖化防止や省エネに対する意識啓発と実践方法を普及啓発するためにみどりのカーテン設置講習会の開催及び市の施設へみどりのカーテン設置 国により各自治体の温暖化対策事業の事業主体として位置づけられている「周南市温暖化対策地域協議会」の運営経費を助成 		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	・市民節電所参加世帯数 95世帯 ・みどりのカーテンの距離 532.8m ・キッズエコチャレンジ参加者 247名 参加校 17校								直接事業費	千円	7,576	1,366	1,564	6,081
事業目標	目標名	みどりのカーテンの延長	計算式	達成項目/目標項目		単位	m	(予算額) うち一財	千円	7,516	1,366	1,564	5,849	1,050
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	8,680	901		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0	(決算額) うち一財	千円	8,620	704		エネファーム設置費補助金の計上		
	実績値	448.9	535.4	532.8			正職員人件費	千円	4,395	4,511				
	達成度(%)	89.8%	107.1%	106.6%			人工数	人	0.60	0.61				
							支出コスト	千円	決) 13,075	決見) 5,412				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	住宅用太陽光発電集計業務 (ソフト事業)	住宅用太陽光発電設備を設置する周南市民	再生可能エネルギーである太陽光発電の利活用促進	各家庭の発電量を把握・報告していただき実感してもらおう。	7月頃集計		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.02		30	可	可		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 H25年度で補助廃止、H26年度で集計業務終了。					A	改善案						
	②	みどりのカーテン事業 (ソフト事業)	周南市民・事業所	地球温暖化防止のために身近にできる実践方法の普及啓発	みどりのカーテン延長距離 H26目標:500m	みどりのカーテン延長距離実績: 532.8m				0.19		281	可	可
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					A	改善案							

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時
	③	エコチャレンジ～市民節電所事業 (ソフト事業)	周南市民	家庭での節電対策の推進	市民節電所参加世帯 H26目標:400世帯	市民節電所参加世帯実績:95世帯	0.06		89	否	可
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ・前年同月比での電気使用量で成果を判定することから、既に努力し使用量を抑えている世帯では成果が出ない。				B	改善案	電気使用量以外のエコにつながる項目を設定し、参加を募る。			
	④	周南市温暖化対策地域協議会交付金 (経常的事務事業)	周南市民	地球温暖化防止対策事業の推進	キッズ・エコチャレンジ参加者 H26目標:200名	キッズ・エコチャレンジ参加者実績:247名	0.11		162	否	可
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 ・事業の見直し、または新たな事業の必要性がある。				B	改善案	協議会委員に意見をもらい、キッズ・エコチャレンジのバージョンアップや他の事業を検討する。			
	⑤	温暖化対策に関すること (ソフト事業)	周南市民、各種団体	環境やまぐち推進会議、県地球温暖化防止活動推進員、山口県地球温暖化防止活動推進センターとの連携を図る。	同左	山口県地球温暖化防止活動推進センターによる地域別交流会実施(ペガサス)、勉強会参加	0.04		59		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				A	改善案				
	⑥	省エネ・再エネ・新エネに関すること (ソフト事業)	周南市	地球温暖化防止対策事業の推進	県や国の省エネ・再エネ・新エネ設備の導入事業の情報収集および検討	エネルギー・温暖化対策施策説明会参加	0.15		222		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				A	改善案				
	⑦	「エコすごろく」を活用した環境学習事業 (ソフト事業)	周南市民	いかに自分が地球にやさしい生活ができているかを再確認してもらう。	出前トーク等H26目標:4回	出前トーク実績:1回	0.04		59		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 「エコすごろく」をもっと体験してもらう必要がある。				B	改善案	イベントがあれば参加し、体験してもらう。			

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地球規模で温暖化が進み、その対策として省エネルギー、再生可能エネルギーなどがより一層重要な取り組みとして社会的に取り入れられている。	前年度までの指摘事項	地球温暖化対策は地球規模で取り組まなければならない。限られた予算やマンパワーで最大の効果を目指すこと。	指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	事業に新鮮味を持たすために、実施内容を見直す必要がある。		事業全体の課題・問題点	イベントや啓発系各事業の内容の見直しを検討する。	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	事業内容の更新を図る。	改善案	イベントや啓発系各事業の内容の見直しを検討する。
----	---	--	------	-------------	-----	--------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	地球温暖化対策は市民全体で取り組まなければならない。限られた予算やマンパワーで最大の効果を目指すこと。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	800102
分野	8環境共生
基本施策	1新エネルギーの活用と低炭素社会の実現
推進施策	(2)低炭素社会の構築

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
エネファーム設置費補助金5,000千円(100千円×50基)を計上

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部 環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	013035	事務事業名	公害対策一般事務費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V1 環境にやさしいまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V13 自然環境の保全	基本方向	地域の特性に応じた自然環境の保全と活用を図り、人と自然が身近にふれあえる機会を創出します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	自然環境の保全と再生			【 】 %	
	推進施策の展開	大気、水質の調査・監視を実施し、水質については、下水道や合併浄化槽の整備など生活排水の浄化対策を引き続き行います。			25年度市民評価の満足度	
		【 】 %				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市における大気、水質、騒音、振動など生活環境	意図(どういう状態にしたい): 市民の環境に関する不安の解消及び緩和する。協定に基づき事業所からの排ガス、排水、騒音等の規制値を環境基準より厳しいものにする。	事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> 環境審議会、技術調査会を開催する。 環境保全協定及び同協定に基づく細目協定の締結及び見直しを行う。 環境保全協定締結企業のプラント新增設等に対する企業との事前協議を行う。 環境苦情に対する対応・処理を行う。 		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	<ul style="list-style-type: none"> 環境審議会、技術調査会開催 環境保全協定及び同協定に基づく細目協定の見直し及び監視 環境保全協定締結企業のプラント新增設等に対する企業との事前協議 環境苦情等対応 騒音、振動の届出等の事務処理 						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	直接事業費	千円	1,451	1,334	1,560	1,817		1,817							
事業目標	目標名	環境保全協定の締結数	計算式	実績締結数/目標締結数		単位	社	(予算額)	うち一財	千円	1,451	1,334	1,560	1,817	1,817
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,054	802	対27年度増減理由		対28年度増減理由		
	目標値	60	60	60	60	60	(決算額)	うち一財	千円	1,054	802	学術指導費を年額から時間額へ変更し、環境保全対策学術指導費から組み入れた。			
	実績値	48	48	47			正職員人件費	千円	7,545	8,135					
	達成度(%)	80.0%	80.0%	78.3%			人工数	人	1.03	1.10					
							支出コスト	千円	決) 8,599	決見) 8,937					
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否						
	①	環境審議会・技術調査会の開催 (経常的事務事業)	企業等	市の環境保全に関する事項を調査審議する。	企業の生産設備の変更(増設)等の、環境への影響と対策を、学識経験者、企業関係者及び一般市民等の視点から多角的に審議する。	2回開催。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託				
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							A	改善案							
	②	環境保全協定に関すること(事前協議含む) (経常的事務事業)	協定締結企業	市民の健康で快適な環境が損なわれないようにする。	協定に関しての内容の協議を受けた場合、できる限り協定の内容に沿うよう働きかける。	31件の協議。	0.28		204	否	否				
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
						A	改善案								

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③	周南地区環境保全協議会 (経常的事務事業)	周南地区環境保全協議会 委員	企業のRC活動の内容を把握し事業所と市民及び行政間の共通認識・理解を深める。	地域対話を通し住民の企業への理解、安心感を高める。	H26.11.14開催。 企業、地元住民参加者179名。	0.01		7	否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					
	④	苦情・事故・緊急対応 (経常的事務事業)	周南市民	市民の安心・安全な生活を保全する。	苦情等情報に対し、迅速かつ適切に対応する。	対応件数97件。	0.39		284	否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 苦情に対して対応を誤ると事が大きくなることもある。					細事業評価						
							B	改善案	職員の対応スキルを向上させる。				
	⑤	環境測定に関すること (経常的事務事業)	周南市民	騒音、振動の測定をする。	苦情や環境騒音の状況を数値化する。	6箇所の環境騒音を測定した。	0.06		44	否	可		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					
	⑥	公害苦情システム報告 (経常的事務事業)	周南市民	公害苦情を県へ報告する。	日常から公害苦情受付整理簿を整理しておく。	翌5月に提出。	0.02		15	否	可		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					
	⑦	自然保護(生物多様性・外来生物含む)に関すること (経常的事務事業)	周南市民	市民と行政の各主体が協働で自然保護および生態系の保護をする。	外来生物発生の通報を受けた時の適切な対応(事実確認、県への報告、市民への説明)	アルゼンチンアリ、セアカゴケモの通報があったが、誤報だった。	0.08		58	否	可		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					
	⑧	大店舗立地法等意見照会に関すること (経常的事務事業)	店舗や採掘事業者等	市民の生活環境を保全する。	操業に関して、騒音、悪臭、粉じん等に配慮を促がし、市民の生活環境を守る。	大店舗立地法に基づく照会 7件 岩石採取計画に係る照会 6件 周南都市計画臨港地区の変更に係る照会 1件	0.07		51	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
⑨	騒音・振動届出受理事務 (経常的事務事業)		特定工場	特定建設作業や特定施設の設置、改変に対して届出をさせる。	届出の周知徹底を図る。	特定建設作業関係 51件 特定施設の設置関係 4件	0.12		87	否			
	細事業の課題 <input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案					
	⑩		保健所からの通知に関すること	周南市民	県所管の届出・申請等の写しを受理することで情報を共有する。	同左		0.06		44	否		
⑪	PM2.5等に関すること		周南市民	PM2.5とオキシダントに関する注意喚起。	発令があれば、遅滞なくしゅうなんメール、ホームページ、広報車等で周知を図る。	PM2.5とオキシダントの注意報等の発令はなかった。	0.09		66	否			
	細事業の課題 <input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案					
	細事業の課題												

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市民からの苦情の内容について、規制のかからない範囲内のものや市として改善等の命令ができない、いわゆる市民でのトラブルの対応に苦慮するケースが多くなってきている。	前年度までの指摘事項	環境保全協定(細目協定含む)は昭和40年代から続く本市の環境保全の一翼を担う事業であり、現在でも市民の関心は高い事業であるため、さらに効果的な実施方法を調査研究すること。	指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	多種多様な苦情内容に対し、いかなる場合でも迅速かつ適正な対応をしなければならない。		事業全体の課題・問題点	職員の対応スキルの向上を図る。	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	苦情に対する対応スキルアップが必要。	改善案	課内研修や模擬対応等で職員のスキル向上を図る。
----	---	--	------	--------------------	-----	-------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	昭和40年代から続く本市の環境保全の一翼を担う事業であり、現在でも市民の関心は高い事業であるため、さらに効果的な実施方法を調査研究すること。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	800301
分野	8環境共生
基本施策	3環境保全の推進
推進施策	(1)自然環境の保全と再生

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
学術指導費(5人)を年額から時間額へ見直し、一人当たり120千円削減した。(削減総額600千円)

備考

備考

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	次の業務が追加された。 ・H24 自動車騒音常時監視面的評価業務(権限移譲) ・H25 工場煙道調査業務(細目協定への検体追加) 追加検体:硫酸化合物、塩化水素、塩素	前年度までの指摘事項	市は経年的に大気、水質、騒音、振動を測定しこれらの環境状況を監視している。昨今、PM2.5など新たな調査項目も加わり市民の環境への不安や関心が高い。今後も環境基準達成状況を経年的に監視し、市民へ公表していく必要がある。	指摘事項に対する改善状況	今後も県と協力して市内の環境状況を監視していく。
	細事業の課題・問題点	検査項目の見直し。		事業全体の課題・問題点	同左	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	水質検査において、山口県との重複部分があるため。	改善案	重複検査について廃止を検討する。
----	---	--	------	--------------------------	-----	------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	県や国の動向および法令等の改廃については常に注視すること。
----	---	-------------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	800301
分野	8環境共生
基本施策	3環境保全の推進
推進施策	(1)自然環境の保全と再生

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
県の分析と重なる海域水の分析の実施を見直した。 自動車騒音の正確な状況を把握するため評価地点数を増やした。	

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部 環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	433008	事務事業名	環境保全対策学術指導費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V1 環境にやさしいまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V13 自然環境の保全	基本方向	地域の特性に応じた自然環境の保全と活用を図り、人と自然が身近にふれあえる機会を創出します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	自然環境の保全と再生			【 】 %	
	推進施策の展開	大気、水質の調査・監視を実施し、水質については、下水道や合併浄化槽の整備など生活排水の浄化対策を引き続き行います。			25年度市民評価の満足度	
					【 】 %	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市の大気、水質、騒音、振動等に関する課題	意図(どういう状態にしたい): 企業の環境保全対策に対し、指導・助言等により更なる効果的な実施へつなげる。	事業の内容 (手段)	周南市環境保全協定第3条第3項に基づき、環境への負荷を与える施設の新設・増設・既存施設の変更に対して、学術指導者による環境保全対策に係る技術的・専門的指導・助言を受ける。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	事前協議申し入れ 2件 学術指導等の開催 2件						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,350	1,350	1,350	0	0
事業目標	目標名	指導・助言実施率	計算式	協議申入件数/指導件数	単位	件数	(予算額)	うち一財	千円	1,350	1,350	1,350	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,350	1,350		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	2	2	2	-	-	(決算額)	うち一財	千円	1,350	1,350	学術指導費を年額から時間額へ変更し、公害対策一般事務費へ組み入れた。		
	実績値	2	2	2			正職員人件費	千円	659	813				
	達成度(%)	100%	100%	100%			人工数	人	0.09	0.11				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①		環境保全対策学術指導業務 (経常的事務事業)	企業の環境保全対策	企業の環境保全対策への更なる指導・助言をする。	企業からの事前協議申し入れがあれば、確実に学術指導をする。	日本ゼオン、環境基本計画の2件	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.11		1,350	可	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 学術指導者への報酬が指導件数の多寡にかかわらず年間一定額であること。				細事業評価							
							A	改善案	指導件数1件当たりの報酬制を検討する。					
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
			④										
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	指導・助言するには、プラントにおける処理工程や使用する物質等必要であるが、企業にとって公開できないケースが出てきている。	前年度までの指摘事項	所管課評価のとおり、企業の環境問題だけでなく、環境問題全般について学識経験者・専門家から指導・助言を受け、積極的に活用されたい。	指摘事項に対する改善状況	地域環境の保全など広範囲に学識指導者に指導、助言を求め、活用を図っていく。
	細事業の課題・問題点	学術指導者への報酬が指導件数の多寡にかかわらず年間一定額であること。		事業全体の課題・問題点	指導件数1件当たりの報酬制を検討する。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	報酬制度の見直し。	改善案	指導件数1件当たりの報酬制を検討する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 企業協議や苦情相談は、多種多様かつ高度化している。今後とも、さらに学術指導者の専門的かつ客観的意見をご教授いただき、的確に対処すること。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	800301
分野	8環境共生
基本施策	3環境保全の推進
推進施策	(1)自然環境の保全と再生

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
学術指導費(5人)を年額から時間額へ見直し、一人当たり120千円削減した。(削減総額600千円)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	13014	事務事業名	狂犬病予防事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	【実施なし】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 犬の飼育者	意図(どういう状態にしたい): 狂犬病の発生を予防し、撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉を増進する。	事業の内容 (手段)	飼犬及び狂犬病予防注射の状況を登録原簿に搭載する。 野犬の捕獲器の貸し出し、収容犬の保健所までの搬送を行う。 狂犬病予防接種の集合注射を獣医師会と共に行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		新規登録頭数492頭、予防注射数6,014頭					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】									直接事業費	千円	3,023	3,060	3,401	5,733
								(予算額) うち一財	千円	0	0	0	1,329	0
事業目標	目標名	狂犬病予防注射頭数	計算式	接種頭数	単位	頭	直接事業費	千円	2,775	2,715		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	0	0		野犬に対するエサやりパトロールの強化、捕獲器の新規購入		
	目標値	6,700.0	6,600.0	6,600.0	6,200.0	6,200.0	正職員人件費	千円	5,640	1,923	0.70			
	実績値	6,273.0	6,154.0	6,014.0			人工数	人	0.77	0.26				
	達成度(%)	93.6%	93.2%	91.1%			支出コスト	千円	決) 8,415	決見) 4,638				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	集合注射業務 (経常的事務事業)	飼犬の登録をしている市民	狂犬病集合注射の接種率向上を目指す。	狂犬病集合注射の案内葉書を送付し、行うことで接種率向上を目指す。	予防注射数6,014頭	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他		特になし		改善案							
	②	登録業務 (経常的事務事業)	新たに犬を飼い始めた市民	飼犬を適正に登録する。	狂犬病予防法に基づき、飼い犬を登録する。	新規登録頭数492頭	0.13	0.15	1,482	可	可			
細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他		特になし		改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
	③							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
	細事業の課題							改善案					
	④												
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
								改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業全体の課題・問題点	指摘事項に対する改善状況
	狂犬病予防法に基づき、登録・予防接種事業を実施してきた。狂犬病の発生を防止するため、毎年4月に集合注射を実施してきたことにより、飼い主等に事業が浸透してきている。市広報や、HP、チラシを活用し接種率向上のための啓発に努める。			-
	4月に集合注射を実施することが定着しているが、人事異動また窓口業務の繁忙期であること、職員数が減っているため対応が難しくなっている。集合注射の行い方について見直しが必要である。			死亡後も登録抹消されていないことが推定される年齢の犬の登録が残っており整理が必要である。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	狂犬病予防法に基づき計画的に行っている。また、複数の飼い主に送付する葉書は封筒に入れるなどコスト削減の工夫もしている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管課の評価どおり実施する。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	89203
分野	人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	一般事務費
推進施策	一般事務等(環境生活部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
市内で問題視されている野犬に対する対策を重点的に進めていく。 ・平成27年度より実施している野犬給餌監視業務(エサやりパトロール)を拡大し、給餌対策及び犬の遺棄や虐待の抑止を図っていく。 ・新たな捕獲器の購入を行ない、捕獲器貸出の充足を図るとともに、捕獲率の向上を図っていく。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	13016	事務事業名	犬適正飼育啓発事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 犬の飼育者ほか	意図(どういう状態にしたい): 飼い主は、マナーのある飼育を学ぶことができる。 野犬への無責任な給餌を抑制し、人と犬が共生し調和のある社会の創造に寄与する。	事業の内容(手段)	飼犬の飼い方マナーを向上させ、また、野犬対策として保健所等と共同し啓発活動を行う。 犬の飼い方教室、犬の飼い方講座、ワンワン銀行で指導相談を行う。 各種啓発看板を配布する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		ワンワン銀行指導実施6回、飼い方講座1回、飼い方教室1回					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)							
【26年度】									直接事業費	千円	540	549	459	421	459						
								(予算額) うち一財	千円	0	0	0	0	0							
事業目標	目標名	ワンワン銀行での獣医師指導、飼い方講座、飼い方教室			計算式	開催数	単位	回	直接事業費	千円	281	315	対27年度増減理由 対28年度増減理由								
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	0	0											
	目標値	8.0	7.0	8.0	9.0	9.0	正職員人件費	千円	2,417	961											
	実績値	8.0	7.0	8.0			人工数	人	0.33	0.13	0.45										
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 2,698	決見) 1,276											
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否					
	事業の分類											正職員		臨時等		直接事業費		委託		臨時嘱託	
	①	犬適正飼育啓発事業 (ソフト事業)	犬の飼育者ほか		人と犬が共生し調和のある社会を創造する。		飼い主のマナー向上、野犬の撲滅		ワンワン銀行獣医師指導 6回、飼い方講座開催1回、飼い方教室1回			0.13		315		可		可			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 適正飼育に関する苦情や野犬給餌による野犬増加に対し効果的な対策が必要である。					B		改善案		飼育者や給餌者に対し啓発活動を行っていく必要がある。									
②																					
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他							改善案		細事業評価										

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
	③							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
	細事業の課題							改善案					
	④												
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
								改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市内には住宅地付近にも野山が点在しており野犬が多く生息している。捕獲業務を所管する山口県保健所とともに捕獲作業等行っているが改善傾向はみられない。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点	無責任なエサやりに対して注意を行っているが、車で現れたり、また時間、場所も不確定であり限界がある。また、改善されないケースも見受けられる。	事業全体の課題・問題点	市では野犬の捕獲ができないため県が主体で市が補助していくこととなる。即時に効果が現れる事業でないので継続が必要である。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	従来からの啓発事業を引き続き実施するとともに、小学生より標語を募集して作成した標語看板の交付を行ない、啓発活動の推進を図った。	改善策	野犬へのエサやりに対する巡視を強化する。 効果的な啓発内容の見直しを進める。
----	---	---	------	---	-----	---

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	所管課の評価通り、今年度も啓発を行っていく。
----	---	------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策別コード	800303
分野	環境共生
基本施策	環境保全の推進
推進施策	自然環境の保全と再生

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	13023	事務事業名	一部事務組合負担金(斎場分)	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	【実施なし】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 御屋敷山斎場を使用する市民	意図(どういう状態にしたい): 御屋敷山斎場の維持管理運営経費を負担し、公衆衛生の確保と国民の宗教的感情の尊重を図る。	事業の内容 (手段)		下松市、光市、周南市で構成する一部事務組合が運営する御屋敷山斎場の負担金を支払う。	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	斎場使用者数(徳山・熊毛地域) 1,172件 区域外(新南陽・鹿野地域) 58件								直接事業費	千円	71,002	59,506	59,620	58,974
事業目標	目標名	実施率	計算式	件数	単位	件	(予算額)	うち一財	千円	71,002	59,506	59,620	58,974	110,736
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額)	うち一財	千円	71,002	59,506			
	目標値	1,180.0	1,200.0	1,220.0	1,220.0	1,220.0	正職員人件費	千円	2,198	2,884				
	実績値	1,183.0	1,217.0	1,230.0			人工数	人	0.30	0.39	0.12			
	達成度(%)	100.3%	101.4%	100.8%			支出コスト	千円	決) 73,200	決見) 62,390				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	周南地区衛生施設組合負担金(斎場分) (経常的事務事業)	御屋敷山斎場を使用する徳山地区、熊毛地区の住民	公衆衛生の確保と国民の宗教的感情の尊重を図る。	御屋敷山斎場の維持管理運営経費を負担する。	周南地区衛生施設組合負担金(斎場分)57,479,000円	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.22		57,479	否	可			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							A	改善案						
②	御屋敷山斎場使用負担金 (経常的事務事業)	御屋敷山斎場を使用する新南陽地区、鹿野地区の住民	公衆衛生の確保と国民の宗教的感情の尊重を図る。	御屋敷山斎場の地区外利用市民の経費を負担する。	御屋敷山斎場使用負担金2,027,000円			0.17		2,027	否	可		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
						A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	一部事務組合の構成市として、御屋敷山斎場を使用する市民を対象として火葬場運営に係る費用を負担してきた。一部事務組合(下松市、光市、周南市)の構成市として、今後も継続していく。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点	御屋敷山斎場は昭和46年供用開始の施設であり、老朽化が著しい。耐震工事を行い延命化の措置はされているものの、新施設の検討段階である。周南市では御屋敷山斎場と直営の新南陽斎場、鹿野斎場がある。市としての、斎場の将来の在り方を検討していく		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	市民にとって欠かせない存在であり、現状どおり事業を実施していく。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管課の評価通り、事業を継続していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	89203
分野	人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	一般事務費
推進施策	一般事務等(環境生活部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	13023	事務事業名	斎場施設管理事業	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 新南陽斎場、鹿野斎場を使用する市民		意図(どういう状態にしたい): 新南陽斎場、鹿野斎場の維持管理を行い、公衆衛生の向上と国民の宗教的感情の尊重を図る。		事業の内容 (手段)	新南陽斎場、鹿野斎場の維持管理運営を行う。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	新南陽斎場 一般火葬527件、ペット火葬386件 鹿野斎場 一般火葬42件					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費		千円	38,694	41,804		40,240	43,261	40,240				
事業目標	目標名	実施率	計算式	許可件数/申請件数	単位	%	(予算額) うち一財	千円	35,941	39,114	38,168	41,137	38,168
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	38,649	42,151		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	(決算額) うち一財	千円	36,506	39,806		新南陽斎場空調機器使用不能による機器取替	
	実績値	100.0	100.0	100.0			正職員人件費	千円	1,685	1,568			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.23	0.21	0.18		
							支出コスト	千円	決) 40,334	決見) 43,719			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト		委託等の可否		
	①	施設管理 (ソフト事業)	新南陽斎場、鹿野斎場	直営の火葬場の維持管理を行い、公衆衛生の向上と国民の宗教的感情の尊重を図る。	新南陽斎場、鹿野斎場を適正に管理運営する。	新南陽斎場 一般火葬527件、ペット火葬386件 鹿野斎場 一般火葬42件	正職員	0.21	42,151	委託	可	臨時嘱託	可
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価						
	②						A	改善案					
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価						
							改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	墓地、埋葬等に関する法律に基づく火葬施設を設置し、公衆衛生に必要な斎場運営をしている。平成18年度より指定管理者制度を導入し、効率的な運営に努めている。平成24年度に新たに5年間指定する業者を選定した。	前年度までの指摘事項	当面は現状どおりであるが、各施設老朽化しているので、数年かけて将来に向けて方針策定が必要である。	指摘事項に対する改善状況	御屋敷山斎場を運営する一部事務組合と斎場の今後について検討会議を行った。
	細事業の課題・問題点	大津島火葬場は、平成26年度にて廃止を行ない、施設解体に向けて調整を行っている。		将来的に、斎場の在り方の方針作成が必要である。		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	当面は現状通り実施する。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 将来に向けて、施設の老朽化への対応を検討していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	89203
分野	人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	一般事務費
推進施策	一般事務等(環境生活部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
新南陽斎場の風除室・来賓応接室・和室を一つの系統として稼働していた空調機器が老朽に伴い作動不能となった事から、機器の取り替えを実施し、適正な管理運営を図る。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	13029	事務事業名	墓地等管理運営事業	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII 1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII 12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市営墓地の使用者	意図(どういう状態にしたい): 公衆衛生、公共の福祉から支障のないように健全な市営墓地経営を行う。	事業の内容 (手段)	市営墓地使用申込者の許可、承継の許可を行う。 市営墓地の維持管理、清掃、草刈を行う。 地元管理の共同墓地に対する整備補助を行う。 改葬許可申請に対する許可を行う。 墓地経営許可申請、変更申請に対する許可を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		平成26年度実績61件					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】									直接事業費	千円	12,541	17,531	14,948	14,766	14,948		
事業目標	目標名	年間墓地貸出件数	計算式	件数	単位	件		(予算額) うち一財	千円	220	2,756	0	0	0			
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	11,510	17,366		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	目標値	45.0	65.0	40.0	40.0	40.0		(決算額) うち一財	千円	0	2,180						
	実績値	46.0	67.0					正職員人件費	千円	4,615	4,215						
	達成度(%)	102.2%	103.1%	0.0%				人工数	人	0.63	0.57	0.35					
							支出コスト	千円	決) 16,125	決見) 21,581							
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否	
	①	管理業務 (施設管理運営事業)	市営墓地の使用者		公衆衛生、公共の福祉から支障のないように健全な市営墓地経営を行う。		健全かつ適正に市営墓地経営を行う。		市営墓地貸付件数61件			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 草刈りや墓参道補修等の維持管理に係る事務が増大しており、効率的な墓地管理について検討する必要がある。					B	改善案	維持管理費の徴収とあわせ、適正な維持管理について検討する。							
	②	共同墓地等整備費補助 (ソフト事業)	共同墓地等		地元管理の共同墓地等が健全に経営される。		地元で管理する共同墓地等の健全経営を支援する。		共同墓地等整備費補助金3件、2,639,009円			0.12		2,639	否	可	
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					A	改善案									

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	③	経営許可申請業務 (経常的事務事業)	墓地等の経営許可申請者	墓地、埋葬等に関する法律に基づき許可を行う。	申請に基づき適正に判断し経営許可を行う。	経営許可申請0件	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
							0.12				否	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					
	④												
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
								改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	墓地の永続性や公衆衛生の確保のため、24の市営墓地を設置している。利便性、安全性の向上を図る整備や墓参のしやすい市街地の墓地整備が求められている。		-
	細事業の課題・問題点	事業全体の課題・問題点	市営墓地のうち馬神、オケ峠の2墓地のみが新規区画を有するのが現況である。あと約8年ほどで新規区画の貸し付けが終了する見込みである。この状況を踏まえて、市営墓地の将来の運営方針の検討が必要課題である。

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	新規区画終了後の墓地整備や、既存墓地の維持管理等について総合的な運営方法の検討が必要と思われる。	改善案	墓地整備計画、経営計画の検討。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 新規区画終了後の墓地整備や、既存墓地の維持管理等について総合的な運営方法の検討が必要である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	89203
分野	人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	一般事務費
推進施策	一般事務等(環境生活部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	352005	事務事業名	給水施設等整備費助成事業費	事業の分類	(施設等整備事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)ライフラインの機能強化と整備促進			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 水道事業及び簡易水道の未普及区域における給水施設の整備		意図(どういう状態にしたい): 生活用水の確保とともに、生活環境の改善を図る。		事業の内容 (手段)	井戸については、飲用水の供給が困難で、概ね10戸までが共同で設置して利用するもの。ただし、隣接する住居の位置的な状況等を勘案し、共同設置が著しく困難な場合は個人でも設置できる。新設、改良及び災害復旧に要する経費が30万円以上のもので、経費の2分の1以内とし、1戸あたり30万円を限度とする。浄水器については、10万円を限度とする。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		平成26年度実績5件					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】	直接事業費	千円	3,000	2,700	2,400	2,400		2,400	2,400					
	(予算額) うち一財	千円	3,000	2,700	2,400	2,400		2,400	2,400					
事業目標	目標名	給水設置件数	計算式	件数	単位	%	直接事業費	千円	2,200	1,480			対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	2,200	1,480				
	目標値	13.0	13.0	10.0	8.0	8.0	正職員人件費	千円	1,245	518				
	実績値	17.0	13.0	5.0			人工数	人	0.17	0.07	0.20			
	達成度(%)	130.8%	100.0%	50.0%			支出コスト	千円	決) 3,445	決見) 1,998				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	給水施設等整備費助成事業 (施設等整備事業)	水道事業及び簡易水道の未普及区域における給水施設の整備	生活用水を確保するため、給水施設の整備工事に対し補助する。	給水区域外でも生活用水の確保が困難とならない。	平成26年度実績5件	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 熊毛地区は簡易水道の統合事業により給水区域が変更となる為、補助要件の見直しが必要である。					B	改善案	熊毛地区に対する補助要件の見直しを統合前までに行う。					
	②													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	水道及び簡易水道の給水区域外の区域で、生活用水の不足を生じている地域において、安定的な生活用水を確保するため、給水施設工事費の2分の1以内(30万円を限度)を補助している。より効果的な支援ができるように平成21年度より補助対象を改める。また、安全な飲用水の確保に必要な整備も補助対象に加えた。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点	急を要する井戸枯れと、要しない浄水器が同一事業費である。運用に工夫して井戸枯れの場合に即時に対応できるように事業運営して行く必要がある。	事業全体の課題・問題点	熊毛地区で簡易水道の統合事業により給水区域が改まる予定なので、熊毛地区の補助制度は見直しが必要である。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	熊毛地区の簡易水道事業の進捗に係る変更には時期を見極めて対応する。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600502
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	352015	事務事業名	熊毛地区簡易水道施設整備事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 06簡易水道事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	○
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	ライフラインの機能強化の整備促進			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	熊毛地区の配水管を耐震化する更新事業を進め、安定した水源を確保し、水道基盤整備を進める。			25年度市民評価の満足度	
					【上水道の整備】	67.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 熊毛地区(八代を除く)の市民	意図(どういう状態にしたい): 熊毛地区の水道施設の整備及び老朽管を更新することにより、耐震化、有収率の向上を図り、安心・安全な水道水の安定供給を行うことができる。 水道未普及地域の配水管を整備することにより未普及地域を解消する。	事業の内容 (手段)	熊毛地区(八代を除く)の既存の簡易水道(13簡水)及び飲料水供給施設等を統合するとともに、未普及地域、公共施設に給水を行うために水道施設を整備する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	配水管更新事業(勝間原、新清光台2丁目)として配水管を布設し、光市林浄水場からの送水管及び簡易水道の統合に必要な配水管を整備した。また、樋口配水池の築造に着手した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	直接事業費		千円	1,396,407	1,888,944	1,037,954		856,267	0						
(予算額) うち一財		千円	0	0	31,863	41,165	0								
事業目標	目標名	対象事業費	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	事業費	直接事業費	千円	1,346,708	1,860,935		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			(決算額) うち一財	千円	631	96		事業が平成28年度で終了するため精査を行った結果、工事量が前年度より減少する見込みのため。	平成28年度末で事業が終了するため。
	目標値	770,381.0	1,396,407.0	1,888,944.0	1,037,954.0	759,250.0			正職員人件費	千円	48,345	53,984	6.75		
	実績値	660,352.0	1,346,707.5	1,860,935.4					人工数	人	6.60	7.30			
	達成度(%)	85.7%	96.4%	98.5%					支出コスト	千円	決) 1,395,053	決見) 1,914,919			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否						
	①		水道基盤整備事業 (施設等整備事業)	熊毛地区(八代を除く)の市民	熊毛地区への水道水供給に必要な施設整備を行う。	熊毛地区統合簡易水道事業の推進	送・配水管や配水池等の水道基盤整備事業を行った。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
								5.7		1,453,059	否	否			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							A	改善案							
②		配水管更新事業 (施設等整備事業)	熊毛地区(八代を除く)の市民	熊毛地区への水道水供給に必要な配水管の耐震化を行う。	熊毛地区統合簡易水道事業の推進	配水管更新等を行った。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託				
							1.6		407,876	否	否				
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価									
						A	改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成19年度、簡易水道事業統合計画書を厚生労働大臣へ提出。平成21年度に分割水利権を取得。平成23年度に熊毛地区に浄水場を新設する内容で、水道事業の創設認可を取得。平成24年度に水源の種別、取水地点、浄水処理の方法の変更について認可される。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
		細事業の課題・問題点	上下水道局の協力を得ながら、期限内に事業完了できるよう調整を行っていく必要がある。	事業全体の課題・問題点		上下水道局へ円滑に移管するため、将来の水道経営を見据えた施設整備をする必要がある。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	将来的な上下水道局への移管を踏まえて、熊毛地区簡易水道施設の整備を計画的に行っていく。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A
	上下水道局への円滑な移管に向けて事務を進めていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600505
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(5)水道基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業が平成28年度で終了するため精査を行った結果、工事が前年度より減少する見込みのため減額となった。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	352015	事務事業名	鹿野地区簡易水道施設整備事業	事業の分類	(施設等整備事業)
				補助・単独の別	補助
				会計名	06簡易水道事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	○
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	ライフラインの機能強化の整備促進			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	鹿野地区の配水管を耐震化する更新事業を進め、水道基盤整備を進める。			25年度市民評価の満足度	
					【上水道の整備】	67.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 鹿野地区の市民	意図(どういう状態にしたい): 鹿野地区の老朽管を更新することにより、耐震化、有収率の向上を図り安定的に安心した水の供給を図ることができる。	事業の内容 (手段)	鹿野地区の簡易水道の配水管は最も古いもので、40年経過しており、配水管の老朽化による破損や交通量の増加による振動等で継ぎ手部分の破損が発生している。配水管の破損により漏水が増加し、安定した供給が懸念されるため、順次耐震管に更新及び上下水道局移管に向けた、既存施設計装類の整備を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	市道中央線等(全4箇所)の配水管更新及び浄水場の流量計取替工事を行った。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	69,375	105,244	129,606	247,119	0
事業目標	目標名	対象事業	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	0	0	21,752	22,112	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	63,918	84,875		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	133,206.0	69,375.0	105,244.0	129,606.0	98,383.0		(決算額) うち一財	千円	82	46		平成28年度に上下水道局へ移管するために必要な工事について精査した結果、事業費が増となった。	平成28年度末で事業が終了するため。
	実績値	119,411.3	63,917.7	84,874.6				正職員人件費	千円	733	12,572	1.50		
	達成度(%)	89.6%	92.1%	80.6%				人工数	人	0.10	1.70			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否		
	①	配水管更新事業 (施設等整備事業)	鹿野地区の市民	鹿野地区簡易水道の安定供給のための施設整備を行う。		鹿野地区簡易水道の老朽管の更新		老朽管等の更新を行った。		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
										1.7		84,875	否	否
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								A	改善案					
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			④									
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	老朽化の緊急性に応じて必要な箇所から順次更新していく。今後の簡水事業統合を踏まえ、過疎債や国庫補助事業を活用しつつ事業を推進していく。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	上下水道局の協力を得ながら、期限内に事業完了できるよう調整を行っていく必要がある。	事業全体の課題・問題点	上下水道局へ円滑に移管するため、将来の水道経営・維持管理を見据えた施設整備をする必要がある。		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	将来的な上下水道局への移管を踏まえて、鹿野地区簡易水道施設の整備を計画的に行っていく。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A
	鹿野地区の住民に対し説明会を実施し、事業への理解を求めていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600505
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(5)水道基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
上下水道局へ移管するために必要な工事について精査した結果、事業費が増となった。	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	353005	事務事業名	給水事業費	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別
		単独	会計名	01一般会計	

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)ライフラインの機能強化と整備促進			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	【実績なし】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 八代、原、鶴いこいの里給水施設及び給水区域内の条例で定める施設		意図(どういう状態にしたい): 八代、原、鶴いこいの里給水施設から清浄にして安定した水を供給する。		事業の内容 (手段)	八代給水施設、原給水施設の維持管理、鶴いこいの里給水施設の維持管理を行う。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	平成26年度実績 7,319m ³ 24戸						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,393	1,432	5,000	1,110	1,393
事業目標	目標名	年間給水量	計算式	年間給水量	単位	m ³	(予算額)	うち一財	千円	0	0	3,831	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,225	1,084		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	11,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	(決算額)	うち一財	千円	0	201	施設更新工事減による水道局委託料の減額		
	実績値	10,542.0	9,766.0	7,319.0			正職員人件費	千円	73	1,479	0.20			
	達成度(%)	95.8%	97.7%	73.2%			人工数	人	0.01	0.20	0.20			
							支出コスト	千円	決) 1,298	決見) 2,563				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	給水事業費 (施設管理運営事業)	八代、原、鶴いこいの里給水施設	八代、原、鶴いこいの里給水施設を管理運営し、安定的に水を供給する。	簡易水道とともに、上下水道局へ移管する。	上下水道局へ移管するまでは、現施設の管理運営を行う。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.2		1,084	可	可			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	細事業の課題						改善案							
②														
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
細事業の課題						改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業全体の課題・問題点	指摘事項に対する改善状況
		上水道の整備されていない地区に対して、生活用水を確保している事業である。安定した水の供給は市民の衛生的な生活を図るうえで必要な事業であり、今後も効率的な維持管理に努める。		
	上下水道局への移管があるが、移管までは現状施設を維持していく必要がある。			上下水道局への移管があるが、移管までは現状施設を維持していく必要がある。

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	上下水道局への移管まで、現状施設の維持管理をコストを見直しながら行っていく。	改善策	維持管理を委託する上下水道局と協議しながらコスト削減に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600502
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	353005	事務事業名	飲料水供給施設管理事業費	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)ライフラインの機能強化と整備促進			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	【実施なし】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 中野・四熊飲料水供給施設、小野・花河原飲料水供給施設及び中野・四熊地区の条例で定める施設	意図(どういう状態にしたい): 県企業局、道路公団の公共事業により井戸枯れた地区において、補償施設として設置された飲料水供給施設の維持管理を行い、安定した水を供給する。	事業の内容 (手段)	小野・花河原飲料水供給施設、中野・四熊飲料水供給施設の維持管理を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	給水戸数 中野・四熊 74戸、小野・花河原 30戸 計104戸 水道料金相当額 702,205円								直接事業費	千円	64,422	58,851	51,459	22,144	51,459
事業目標	目標名	給水戸数		計算式	戸数		単位	戸	(予算額) うち一財	千円	5,040	5,251	4,917	4,773	4,917
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	48,679	58,453		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	目標値	105.0	105.0	104.0	104.0	104.0	(決算額) うち一財	千円	5,113	4,984		施設更新工事減による委託料の減額			
	実績値	105.0	105.0	104.0	104.0	104.0	正職員人件費	千円	952	518					
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.13	0.07	0.20				
							支出コスト	千円	決) 49,631	決見) 58,971					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否						
	①	飲料水供給施設管理事業 (施設管理運営事業)	飲料水供給施設により受水する市民	飲料水供給施設より安定的に水を供給する。	簡易水道とともに、上下水道局へ移管する。	給水戸数 104戸	正職員 0.07 臨時等	直接事業費 58,543	委託 可	臨時嘱託 否					
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
	細事業の課題						改善案								
	②														
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価									
細事業の課題						改善案									

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
④														
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	中野・四熊地区、小野・花河原地区において山口県の公共工事の補償施設として設置された飲料水供給施設の維持管理を行っていく。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点	上下水道局への移管があるが、移管までは現状施設を維持していく必要がある。	事業全体の課題・問題点	上下水道局への移管があるが、移管までは現状施設を維持していく必要がある。中野・四熊地区については施設が地元財産であるため、現状では移管することができない。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	上下水道局への移管に向けて準備を進めていく。	改善策	維持管理を委託する上下水道局と協議しながらコスト削減に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント		
評価	B	所管課の評価通り。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600502
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名			環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)		橋本 哲雄	評価責任者 (部長)		野崎 俊明
事務事業コード	353014	事務事業名	熊毛地区簡易水道施設管理事業費	事業の分類	(施設管理運営事業)	補助・単独の別	補助	会計名	06簡易水道事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	簡易水道事業の安全で安定した水道水の供給のため、水道施設の管理・運営に努める。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	水質改善と管理の強化			【実施なし】 %	
	推進施策の展開	熊毛地区の水道施設の保守点検を行い、健全な施設管理に努める。			25年度市民評価の満足度	
		【実施なし】 %				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 昭和60年に簡易水道として認可を受け事業を開始し、現在では13箇所の簡易水道と2箇所の専用水道として管理している。施設は団地開発によって生じた施設が主であり、給水区域も住宅団地にかざられている。	意図(どういう状態にしたい):	事業の内容 (手段)	13箇所の簡易水道と2箇所の専用水道施設について、安定した水の供給のための施設管理をしている。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		13ヶ所簡易水道事業の施設の管理運営を行った。					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】									直接事業費	千円	64,052	61,263	61,790	111,154	61,700		
									(予算額) うち一財	千円	0	0	0	1,287	0		
事業目標	目標名	簡易水道施設	計算式	達成項目/目標項目		単位	ヶ所	直接事業費	千円	57,240	50,664		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	0	0		熊毛地区(八代を除く)の既存の13簡易水道等の統合による、施設の維持管理費及び光市水道局への委託料、施設使用料を本事業で計上したため増額となった。				
	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0	13.0		正職員人件費	千円	733	740						
	実績値	13.0	13.0	13.0				人工数	人	0.10	0.10	0.10					
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				支出コスト	千円	決) 57,973	決見) 51,404						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否	
	①	熊毛地区簡易水道施設管理事業費 (施設管理運営事業)	熊毛地区の市民		熊毛地区簡易水道事業の施設の管理・運営		熊毛地区簡易水道事業の施設の適切な管理・運営		熊毛地区簡易水道事業の施設の管理・運営を適切に行った。			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
												0.1		50,664	否	否	
												細事業評価					
												改善案					
②												細事業評価					
											改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類	事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	③					正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価				
	細事業の課題					改善案					
④											
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
	細事業の課題					改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	熊毛地区簡易水道施設の維持管理をしている。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	上下水道局への移管を踏まえて熊毛地区簡易水道施設の適切な管理・運営を行っていく。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A
所管課の評価通り。	

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600501
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
平成29年度上下水道局統合に向け事業を進めていく。	

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	353014	事務事業名	鹿野地区簡易水道施設管理事業費	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 補助 会計名 06簡易水道事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	簡易水道事業の安全で安定した水道水の供給のため、水道施設の管理・運営に努める。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	水質改善と管理の強化			【実施なし】	%
	推進施策の展開	鹿野地区の水道施設の保守点検を行い、健全な施設管理に努める。			25年度市民評価の満足度	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 昭和32年に錦川の表流水を水源として給水開始した鹿野簡易水道施設と、平成11年に深井戸方式により給水開始した渋川地区簡易水道施設があり、その施設の管理を実施している。	意図(どういう状態にしたい):	事業の内容 (手段)	鹿野簡易水道施設と渋川地区簡易水道施設について、安定した水の供給のため、その施設の維持管理を実施している。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		2ヶ所簡易水道事業の施設の管理運営を行った。						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
事業目標	【26年度】	目標名	簡易水道施設	計算式	達成項目/目標項目		単位		ヶ所	直接事業費	千円	25,125	37,402	37,274	41,520	37,274
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度				(予算額) うち一財	千円	0	0	0	5,000	0
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			直接事業費	千円	24,947	33,254				
	実績値	2.0	2.0	2.0					(決算額) うち一財	千円	0	0				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%					正職員人件費	千円	733	740				
								人工数	人	0.10	0.10	0.10				
								支出コスト	千円	決) 25,680	決見) 33,994					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名	事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	①	鹿野地区簡易水道施設管理事業費 (施設管理運営事業)	鹿野地区の市民	鹿野地区簡易水道事業の施設の管理・運営	鹿野地区簡易水道事業の施設の適切な管理・運営	鹿野地区簡易水道事業の施設の管理・運営を適切に行った。	0.1	33,254	否	否						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
	②							改善案								
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
							改善案									

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	鹿野地区簡易水道施設の維持管理をしている。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点	上下水道局		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	上下水道局への移管を踏まえて鹿野地区簡易水道施設の適切な管理・運営を行っていく。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管の評価通り。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600501
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成29年度上下水道局統合に向け事業を進めていく。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	355005	事務事業名	水道事業費	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII 1 -	実施計画	○
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市上下水道局		意図(どういう状態にしたい): 清浄、低廉な水の供給を図り、市民の健康、快適な生活の確保に寄与する。		事業の内容 (手段)	地方公営企業法第17条の2及び繰出し基準に基づき、周南市上下水道局の上水道会計へ繰出す。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)					
【26年度】								直接事業費	千円	220,244	224,196	227,074	187,519	177,202				
								(予算額) うち一財	千円	163,484	154,496	152,674	156,519	121,902				
事業目標	目標名	水道事業会計への補助及び出資額	計算式	補助金、出資金	単位	千円	直接事業費	千円	189,413	171,694		対27年度増減理由	対28年度増減理由					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	160,613	153,694		償還元金、利息利の変動によるもの及び水道管路耐震化による出資金の変動	償還元金、利息利の変動によるもの及び水道管路耐震化による出資金の変動					
	目標値	272,528	220,244	224,196	227,074	224,402	正職員人件費	千円	513	7,321								
	実績値	212,889	189,413	171,694			人工数	人	0.07	0.99	0.10							
	達成度(%)	78.1%	86.0%	76.6%			支出コスト	千円	決) 189,926	決見) 179,015								
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否		
	①	水道事業費 (経常的事務事業)	周南市上下水道局		清浄、低廉な水の供給を図り、市民の健康、快適な生活の確保に寄与する。		地方公営企業法第17条の2及び繰出し基準に基づき、周南市上下水道局の上水道会計へ繰出す。		水道事業補助金 82,857,942円 水道事業出資金 88,422,675円 専用水道事務委託料413,000円			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
												0.99		171,694	否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価										
								A	改善案									
②																		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価											
								改善案										

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地方公営企業法で定められた繰出し基準内(大津島を除く)で補助を行い、安定した給水を確認してきた。補助金は、総務省が定める繰出し並びに水道局との協議に基づき基準外を定めているが、繰出し基準外の補助金額については今後も上下水道局と協議していく。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点			

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	現状どおり進める	改善案	
----	---	---	------	----------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	所管課の評価通り。
----	---	-----------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策別コード	600501
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	355008	事務事業名	簡易水道事業一般事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 06簡易水道事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向		20年度市民評価の満足度	
	推進施策				【実施なし】 %	
	推進施策の展開				25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】 %	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 熊毛地区、鹿野地区の市民へ良質な水道水を安定的に供給するための維持管理体制・各種事務の調整及び水道使用料等の徴収管理をすることによりスムーズな運営が図れる。	意図(どういう状態にしたい):	事業の内容 (手段)	熊毛地区、鹿野地区の簡易水道施設維持管理に係る、事務調整及び使用料等の徴収事務を行う。18年度には19年度からの検針及び徴収を隔月に統一するための調整をした。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】		15ヶ所簡易水道施設の量水器検針業務や山口県水道協会負担金等の簡易水道事業に係る一般事業を行った。					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
								直接事業費	千円	8,892	14,355	26,640	33,193	6,600		
								(予算額) うち一財	千円	0	0	1,900	0	0		
								直接事業費	千円	8,287	13,635		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
								(決算額) うち一財	千円	0	0		上下水道局へ移管するために必要な委託料を本事業で計上したため増額となった。			
事業目標	目標名	供給単価	計算式	達成項目/目標項目		単位	円/m ³									
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度										
	目標値	108	108	108	108	108										
	実績値	108	108	108												
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%												
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	① 簡易水道事業事務 (経常的事務事業)		熊毛地区、鹿野地区の市民		簡易水道施設の維持管理体制の確立		簡易水道施設の維持管理を適正に行う		簡易水道施設の維持管理を適正に行った。		正職員 0.52 臨時等		直接事業費		委託 否 臨時嘱託 否	
	細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他													
	②															
	細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他													

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
	③							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
	細事業の課題							改善案					
	④												
		細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価				
								改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	旧新南陽・熊毛・鹿野地区の簡易水道事業を対象としていたが、平成17年度からは旧新南陽分は上下水道局へ移管した。	前年度までの指摘事項	-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	将来的な上下水道局への移管を踏まえて、熊毛地区、鹿野地区の簡易水道事業を計画的に運営し移管への調整を行っていく。	改善案	熊毛地区、鹿野地区の簡易水道事業を計画的に運営し移管への調整を行っていく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント		
評価	B	所管課の評価通り。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600501
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成29年度上下水道局統合に向け事業を進めていく。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	411005	事務事業名	環境衛生推進事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策				【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 生活環境を保全し、快適な環境づくりを行うことで、公衆衛生の向上及び公共福祉の増進を図る。		事業の内容 (手段)	環境衛生思想の普及を図り、快適な環境づくりを目指す。 ボランティア、自治会清掃の活動を支援する。 路上喫煙禁止区域で巡回、指導、過料徴収を行う。 浸水被害があった場合、消毒作業を行う。	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	過料徴収件数 9件 山口県瀬戸内海環境保全協会負担金 ;25,000円 山口県動物保護管理協会負担金 92,000円 周南地区食品衛生協会活動費補助金 130,500円						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	5,343	3,759	4,331	2,094		3,759						
事業目標	目標名	過料適用件数	計算式	件数	単位	件	(予算額)	うち一財	千円	5,343	3,759	3,831	2,094	3,759
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	5,814	3,462			対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	12.0	30.0	15.0	15.0	15.0	(決算額)	うち一財	千円	5,814	3,462			路上喫煙禁止区域巡回業務終了。 庁舎建設に伴う廃棄物等処分委託が終了。 環境保全推進補助該当なしによる補助未計上。
	実績値	62.0	29.0	9.0			正職員人件費	千円	8,644	8,726		0.43		
	達成度(%)	0.0%	96.7%	60.0%			人工数	人	1.18	1.18				
							支出コスト	千円	決) 14,458	決見) 12,188				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	環境衛生推進事業 (ソフト事業)	市民	公衆衛生に対する市民のモラル向上を図り、常に美しく清潔な街並みを保つ。	路上喫煙禁止区域で巡回、指導し、美しいまちづくりのモデル事業とする。	徳山駅前の路上喫煙禁止区域で24年8月より本格的に過料徴収を開始し、きれいな街づくりのモデル地区となっている。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
		改善案												
	②	周南地区食肉センター (ソフト事業)	周南地区食肉センター使用者	周南地区に安定し、かつ衛生的な食肉を供給する	センター使用は平成22年度で休止しており、利用組合と協議の結果、解散した。	平成25年3月末で解散	0.14					可	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	改善案													

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	③	山口県動物保護管理協会負担金 (ソフト事業)	山口県動物保護管理協会	動物愛護と人との共生のため啓発を行う	ペットの飼い方のマナー向上、愛護動物の遺棄の根絶	山口県動物保護管理協会負担金 92,000円	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時
							0.07		92	可	可
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
						改善案					
④	周南地区食品衛生協会活動費補助金 (ソフト事業)	周南地区食品衛生協会	食品衛生に関する啓発、事業者の活性化	食品衛生思想を普及させ食中毒の発生を防ぐ	周南地区食品衛生協会活動費補助金145,000円	0.07		131	可	可	
						細事業評価					
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点	平成18年度から環境衛生自治会連合会業務は、廃棄物リサイクル課へ移管し、その他業務が環境政策課に残っている。公衆衛生の向上のため、引き続き事業を実施していく。不法投棄については、平成24年度からリサイクル推進課へ移管した。	リサイクル推進課の受付について、判断できないこと等難しい面もあると思うが、日々研鑽し市民サービスに努めていただきたい。

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	改善策
			現状どおり行いが、市広報等広くPRを行っていく。	食肉センターより帰属した財産の処分について調整事項を確実に解決しながら進めて行く。

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	周南地区食肉センターの土地・建物については、できるだけ早い時期に処分する方向で検討していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策別コード	800303
分野	環境共生
基本施策	環境保全の推進
推進施策	自然環境の保全と再生

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
・5年が経過した路上喫煙禁止区域内監視業務は、過料件数が減少し、一定の効果が得られたと判断した事から、囑託職員による巡視業務は終了する。

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	413005	事務事業名	し尿処理事業	事業の分類	(経常的事務事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V1 環境にやさしいまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V12 循環型社会の実現	基本方向	市民、事業者、行政が協同して、ごみの発生・排出削減及び再資源化に取り組むことにより、循環型社会の構築を目指すとともに、環境に配慮した一般廃棄物の適正処理に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)一般廃棄物の適正処理の推進			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): し尿汲み取り委託の申込者		意図(どういう状態にしたい): し尿の収集及び処理を円滑かつ適正に行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。		事業の内容 (手段)	一般家庭から排出されるし尿を処理するため、一般廃棄物許可業者に委託し実施する。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		市内(熊毛地域を除く)の各家庭から排出されたし尿の収集運搬を一般廃棄物許可業者に委託し、円滑かつ適正に実施した。					事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】								直接事業費	千円	307,048	181,302	181,147	180,100	181,147
							(予算額) うち一財	千円	273,964	150,476	150,477	152,100	150,477	
事業目標	目標名	し尿収集世帯数(熊毛地域を除く。)		計算式	し尿汲み取り委託分		直接事業費	千円	300,009	180,966		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	270,198	152,837		し尿収集運搬委託料算定根拠の変動による減額		
	目標値	2,900	2,800	2,700	2,700	2,700	正職員人件費	千円	4,542	3,550				
	実績値	2,987	2,842	2,842			人工数	人	0.62	0.48	0.37			
	達成度(%)	103.0%	101.5%	105.3%			支出コスト	千円	決) 304,551	決見) 184,516				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト		委託等の可否		
	① 各種申請受付、徴収業務 (経常的事務事業)		し尿汲み取り委託の申込者	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。		し尿の収集及び処理を円滑かつ適正に行う。	平成26年度 契約世帯数2,656件		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
									0.36	0.75	1,578	可	可	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 管理システムの都合上、手計算で処理している事から複数の確認作業等が余分に必要となっており、システムの見直しについて検討する必要がある。					B	改善案	料金改定も含め、総合的に検討を行っていく。				
② 業務委託管理 (経常的事務事業)		し尿汲み取り委託業者	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。		し尿の収集及び処理を業務委託し、円滑かつ適正に行う。	し尿収集運搬委託料 179,388,000円		0.12	0.15	179,388	可	可		
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 くみ取り世帯が減少する中で、委託業者への委託料の見直しについて検討する必要がある。					B	改善案	料金改定も含め、総合的に検討を行っていく。					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業全体の課題・問題点	指摘事項に対する改善状況
	下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法に基づき、し尿処理が適正に行われるように効率的な運営に努めてきた。リサイクルプラザへの異動に伴い、浄化槽協会及び下水道負担金を除いて、平成24年度より受付業務を環境政策課が所管している。		し尿処理手数料の見直しについては、環境生活部各課、上下水道局等関係課が多いが、汚水処理基本計画を所管するリサイクル推進課が中心となって見直しを進めていく必要がある。	
	現行のし尿管理システムに問題があり、手計算で処理をしている。このため、複数での確認作業等が余分に必要となっている。また、業者と本市の間で変更データの受け渡しがうまくいかない場合が散見される。		し尿処理手数料の見直しにあたり、下水道、浄化槽、し尿汲み取りのそれぞれの費用負担の考え方を整理し、生活排水処理施策を検討し、方針を決定する必要がある。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	コスト削減を検討しながら進めて行く	改善策	収集運搬の実施方法や費用負担の考え方を整理しながら、見直しを進めて行く。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 所管課の評価通り。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	600506
分野	都市基盤
基本施策	水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	汚水処理施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	763005	事務事業名	公衆浴場経営安定事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	VIII12 効率的な行政経営(第4章)	基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)効率的な行政経営			【実施なし】	%
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	【実施なし】
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 公衆浴場組合、公衆浴場	意図(どういう状態にしたい): 公衆浴場の経営の安定及び公衆衛生の向上を図る。	事業の内容(手段)	公衆浴場事業者に対して、その経営経費及び施設合理化経費の一部を補助する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	公衆浴場経営安定事業補助金交付 520,000円 2件								直接事業費	千円	985	520	520	560
事業目標	目標名	補助金額	計算式	金額	単位	万円	(予算額)	うち一財	千円	753	520	520	560	520
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,659	520		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	520	985	520	520	520	(決算額)	うち一財	千円	1,090	520			
	実績値	520	1,660	520			正職員人件費	千円	806	1,035				
	達成度(%)	100.0%	168.5%	100.0%			人工数	人	0.11	0.14	0.14			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	公衆浴場経営安定事業費補助金 (ソフト事業)	公衆浴場組合、公衆浴場	公衆衛生の向上を図る。	公衆浴場の経営の安定を図る。	平成26年度補助実績2件	正職員 0.14 臨時等	直接事業費 520	委託 否 臨時嘱託 可					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	②							改善案						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	③												
			正職員	臨時等	直接事業費	委託							
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	徳山社会福祉センターに浴場を設置したことに伴う営業補償として、昭和57年から実施し、平成17年度には、新南陽地区の浴場経営者に拡大した。覚書は解除したが、経営の安定と市民公衆衛生確保のため補助するものである。	前年度までの指摘事項		-	指摘事項に対する改善状況	-
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	市としての公衆浴場の在り方を検討していく。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	補助金額は物価統制額に基づくものであり見直しは難しいが、当面は現状通り補助する。	改善策	補助金額は物価統制額に基づくものであり見直しは難しいが、在り方を含めて検討していく。
----	---	---	------	--	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	所管課評価のとおり、当面は現状通り補助を継続する。
----	---	---------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策別コード	89203
分野	安心安全
基本施策	市民生活の安全性の向上
推進施策	安全な環境づくり

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	環境生活部・環境政策課	評価者 (課長)	橋本 哲雄	評価責任者 (部長)	野崎 俊明
事務事業コード	411006	事務事業名	“もやい”で進めるきれいなまちづくり推進事業費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野		節(まちの姿)		実施計画	×
	基本施策		基本方向	-	20年度市民評価の満足度	
	推進施策				【実施なし】 %	
	推進施策の展開	-			25年度市民評価の満足度	
		【実施なし】 %				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): きれいなまちづくりの推進	事業の内容 (手段)	自発的に環境美化活動に取り組んでいる団体への感謝状の贈呈やイベント清掃等の啓発活動を通し、市民、事業所、行政が一体となってきれいなまちづくりを推進する。 こども議会から提案されたゴミ捨て防止のための啓発を推進する。(絵画募集)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】	事業費					項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	27年度(見込)	28年度(見込)
		感謝状の贈呈4団体 市職員のボランティア清掃活動参加615人(加延べ参加人数(9月30日~1月30日まで)) H26にイベント清掃を予定したが、天候不良により前日中止(予定人数は300人)	直接事業費	千円	0	560	520	432	520				
	(予算額) うち一財	千円	0	560	520	432	520						
事業目標	目標名	参加人数	計算式	目標参加人数/実参加人数	単位	人	直接事業費	千円	0	185		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	0	185			
	目標値	0	0	500	1,500	2,000	正職員人件費	千円	0	1,997			
	実績値	0	0	615			人工数	人	0.00	0.27	0.50		
	達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	123.0%			支出コスト	千円	決) 0	決見) 2,182			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否			
	①	きれいなまちづくり冬の一斉清掃 (ソフト事業)	ボランティア清掃参加者 (市民、企業、行政)	清掃活動を通し、市民、事業所、行政が一体となってきれいなまちづくりを推進する。	清掃活動を通し、市民、事業所、行政が一体となってきれいなまちづくりを推進する。	イベント清掃の開催 前日に天候不良により中止	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他	細事業評価					B	改善案	イベント清掃の中で既存団体等へ参加の呼びかけを行ない、事業への理			
	②	職員ボランティア清掃 (ソフト事業)	市職員	清掃活動を実施する事で きれいなまちづくりを推進する。	清掃活動を実施する事で きれいなまちづくりを推進する。	ボランティア清掃参加人数615人	0.1		71	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他		細事業評価								
	新庁舎建設準備に伴い仮庁舎への移転がある事から、実施場所や方法について総合支所以外の出先機関も含め、検討する必要がある。		B					改善案	適切で効果のある時期や場所、清掃方法について検討する。				

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H25実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	③	感謝状の贈呈 (ソフト事業)	ボランティア清掃活動団体	活動実績広めきれいなまちづくりの推進を図る。	活動実績広めきれいなまちづくりの推進を図る。	感謝状の贈呈4団体		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
						0.07		5	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
						A	改善案						
④													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業全体の課題・問題点	指摘事項に対する改善状況
	平成26年度から開始した事業でイベント清掃や感謝状の贈呈、市職員によるボランティア清掃の実施を行った。平成27年度もきれいなまちづくりを推進するための啓発活動を行なう。また、こども議会から提案されたポイ捨て防止のための啓発事業を実施する。			-
	既に活動している団体や個人、企業に対し本事業の推進に対する理解を得る必要がある。			即時に効果が現れる事業でないので継続が必要である。

所管課評価				
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	即時に効果が現れる事業でないので継続が必要である。 より効果のある啓発活動の推進が必要である。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 所管課の評価通り。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	800303
分野	環境共生
基本施策	環境保全の推進
推進施策	ごみのないきれいなまちづくりの推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
・平成27年度は小学生を対象に絵画募集を行ったが、平成28年度は中学生を対象とし、環境美化に対する意識啓発を図る。 ・一斉清掃は実施区域を変更しながら全市的に広げ、市民や地域、企業と連携し実施していくが、実行委員会ではない形で協力を求めながら進めていく。

備考